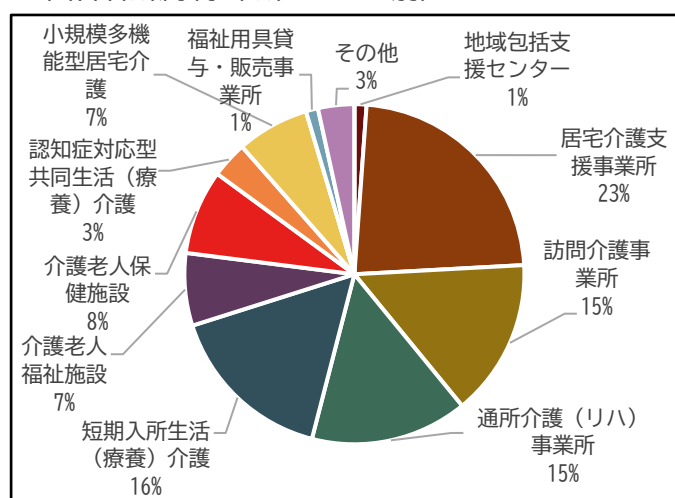


令和6年度介護事業所向け「医学講座」年間アンケート結果がまとまりましたのでご報告します。
アンケートにご協力いただいた皆さま、貴重なご意見をありがとうございました。

令和6年度 医学講座受講者年間アンケートまとめ

調査期間 令和7年2月17日(月)～令和7年2月28日(金)
 受講者の状況 延べ人数 344名 (うちオンライン参加者15名)
 実人数 185名 (うちオンライン参加者10名)
 参加事業所数 60件
 アンケート回答者 87名(アンケート対象者179名 回収率48%)
 アンケート方法 案内送付・・・FAX, LINE, MCS 依頼・・・TEL 回答受付・・・FAX, Google フォーム

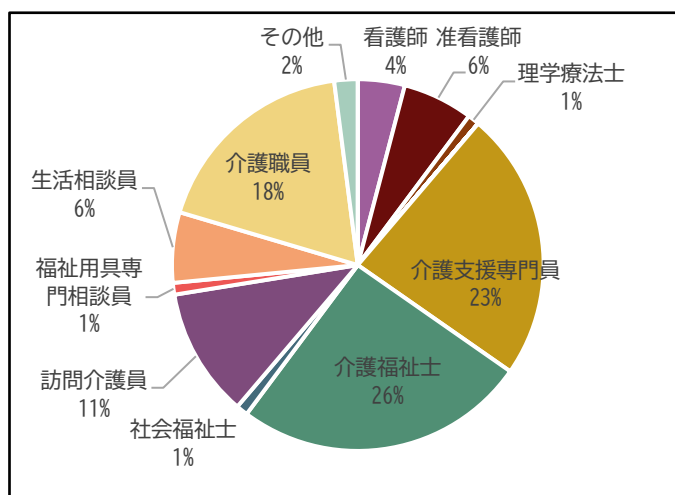
1 回答者所属(事業所サービス別)



その他:看護小規模多機能型居宅介護, 多機能型事業所, 就労移行支援

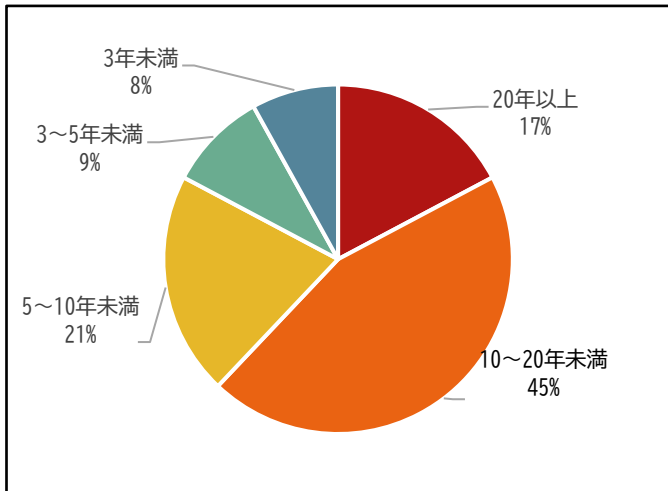
回答者の所属は居宅介護支援事業所が23%と最も多く、次いで短期入所生活(療養)介護が16%であった。

2 現在の職種(複数回答有)



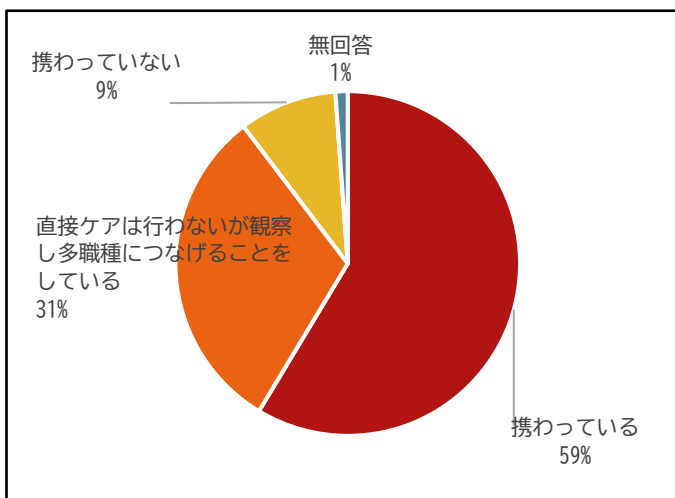
回答者の職種は介護福祉士が26%と最も多く、次いで介護支援専門員23%、訪問介護員11%で福祉職が全体の87%であった。通所介護事業所等で働く看護師、准看護師10人の参加もあった。

3 経験年数



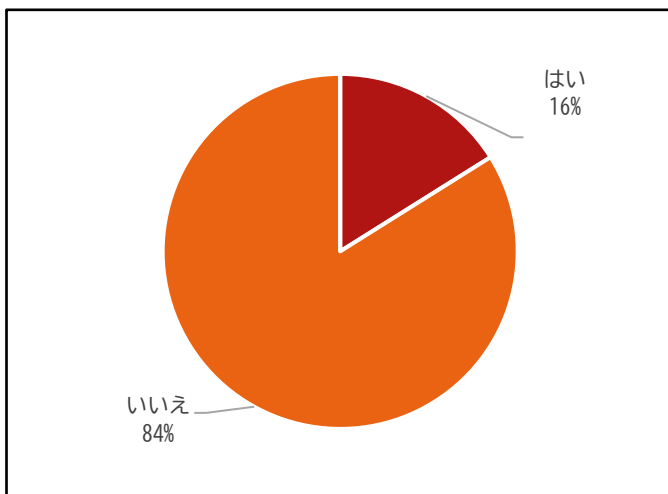
経験年数は10~20年未満が45%と最も多く、次いで5~10年未満が21%であった。

4 ケアについて



回答者が仕事をする中での身体に関わるケア、介助・介護についての関わりは、「携わっている」が最も多く59%だった。次いで「直接ケアは行わないが観察し多職種につなげている」は31%であり、9割の人が利用者のケアに関係していた。

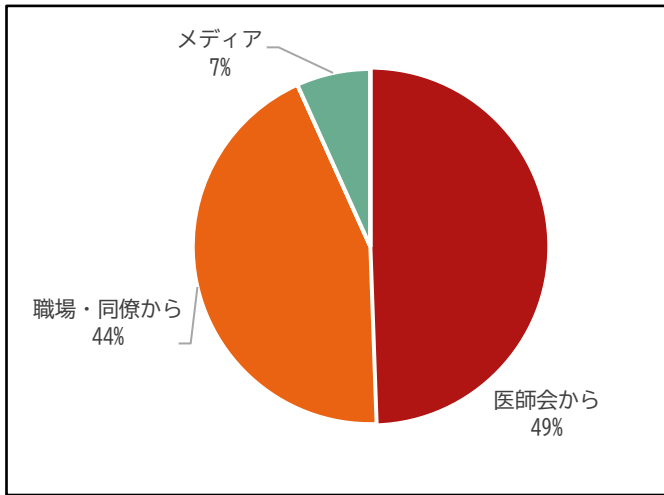
5 センターとのLINEのお友達登録



LINE登録者数は16%に留まっており、講座の案内等を発信しているため、今後も登録勧奨が必要である。

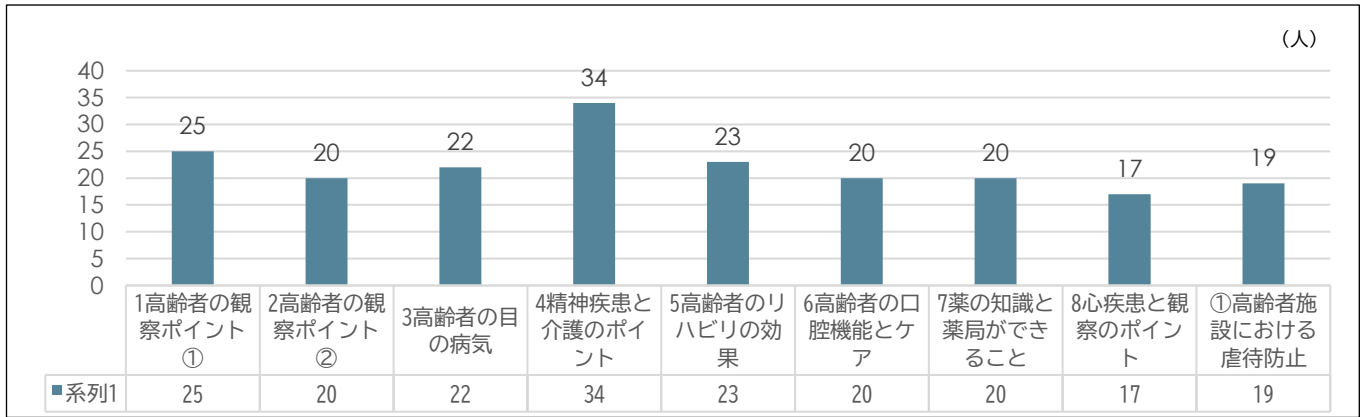
(R7.3月時点 登録者数 85人)

6 講座を知ったきっかけ(複数回答有)

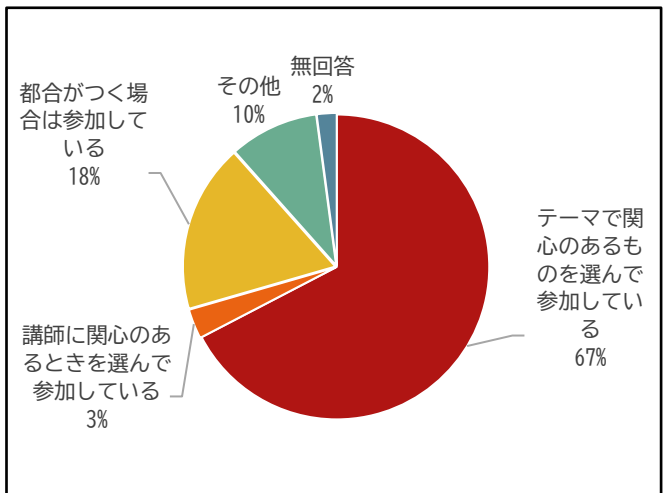


講座を知ったきっかけは「医師会(センター)からのFAX」が49%と最も多く、「職場・同僚から」も44%となった。少数ながらメディアを通して情報を得た参加者もあり、ホームページなどでの記事掲載が役立ったと考えられる。

7 受講した講座(複数回答有)

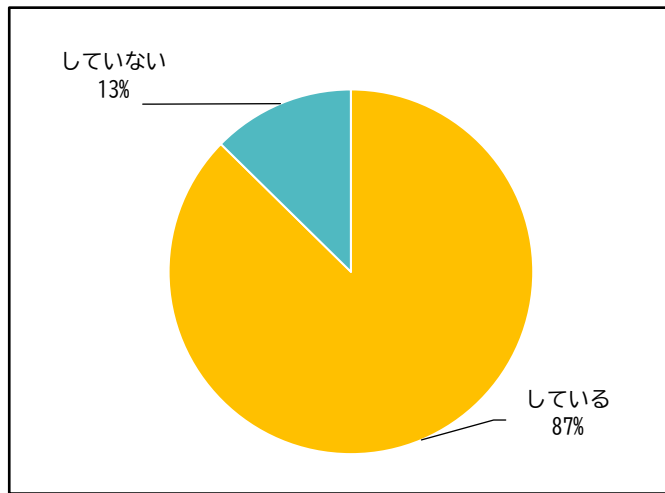


8 受講する講座の選び方(複数回答有)

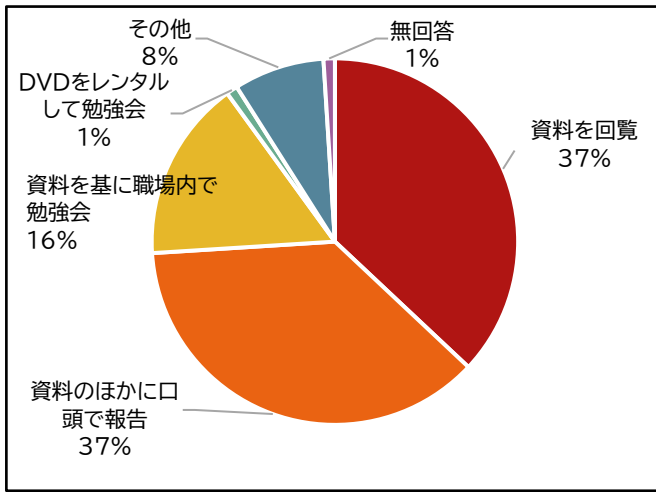


その他:テーマ・講師に関心があった、会社業務、職場からの指定、施設で人選、事業所で振り分け 等

9 講座内容の共有

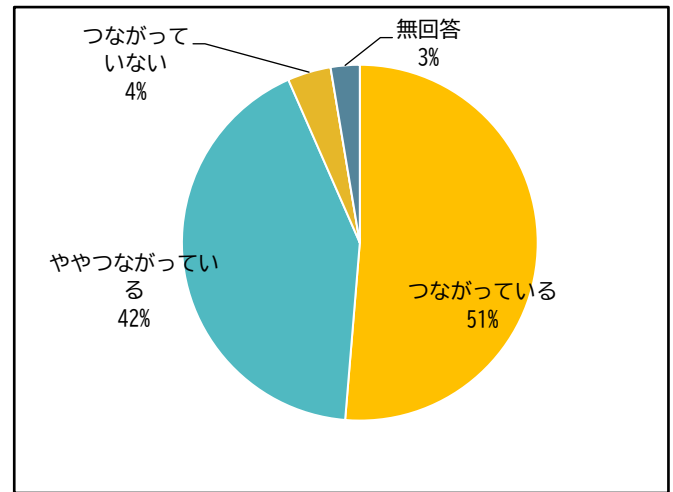


10 共有方法(複数回答有)

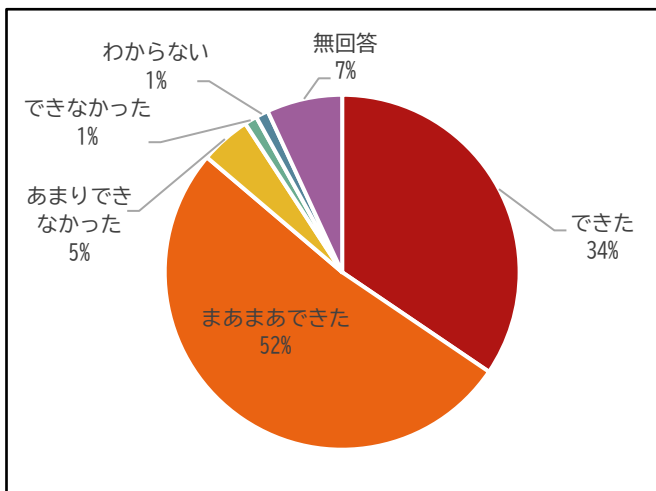


その他:報告書の提出, 会議等において抜粋して口頭で報告 等

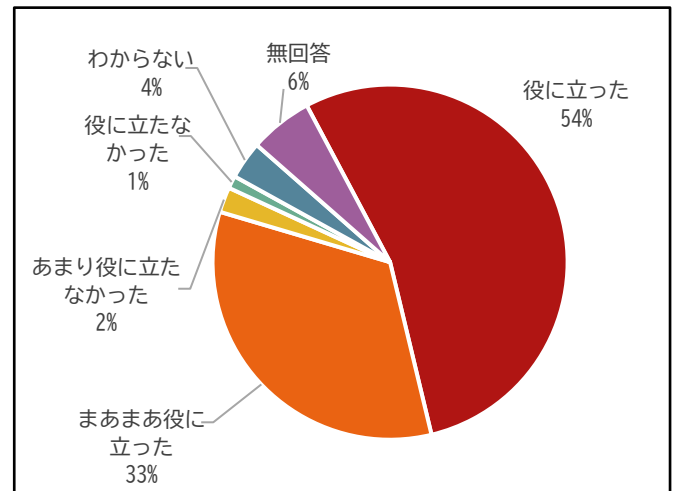
11 スキルアップへの効果



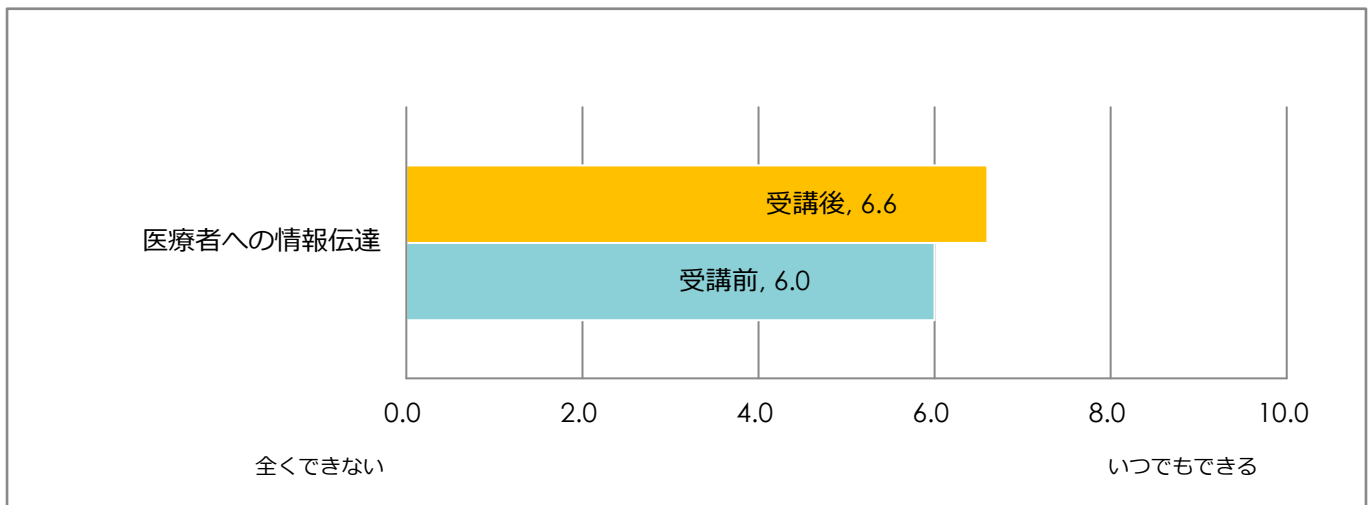
12 医学的知識の習得(複数回答有)



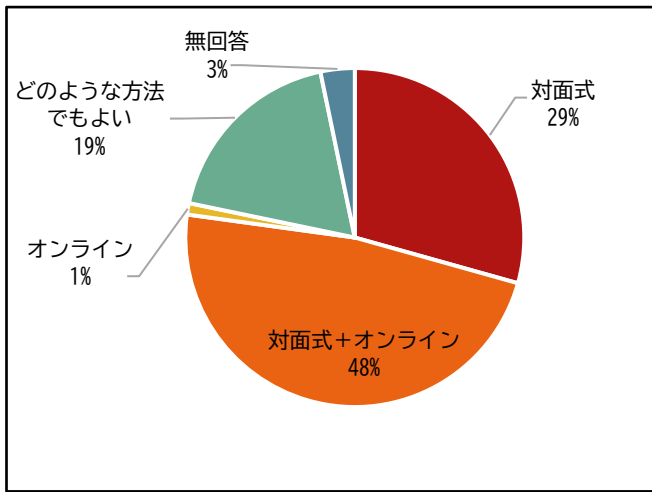
13 ケアへの役立ち



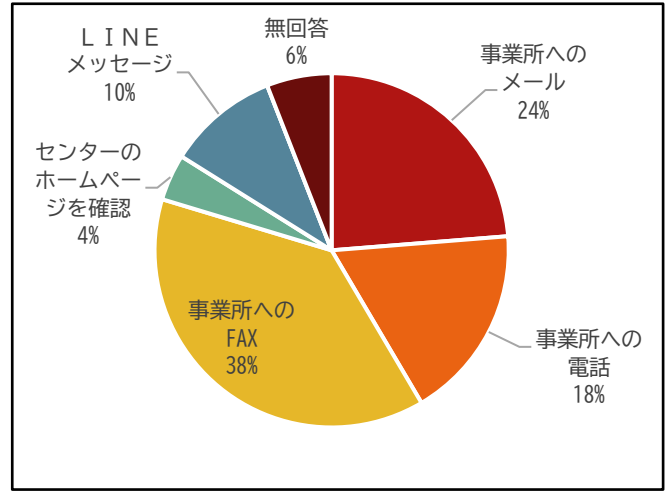
14 医療者への情報伝達の受講前後の変化



15 今後の開催方法(複数回答有)



16 医学講座中止等の連絡を受ける方法(複数回答有)



ご意見・ご要望

・いつもありがとうございます。ご利用者様の支援等に役立つことが出来るので、今後も継続して行ってほしいと思います。
・18:30~19:30...この時間帯は参加しやすいです。先生の顔、人柄を感じたい。情報はネット検索すればある程度はわかることだから。
・なるべく参加したいと思っています、今後もよろしくお願いします。
・いつもいい講座であり医師等のお考えも聞けていいんです。
・企画していただきありがとうございます。来年も職員のスキルアップに役立てたいです。
・介護をする上で医学的知識があればより利用者側に寄り添った支援が出来ると思います。また医師や看護師等の講義で医療へのハードルが多少低くなりました。令和7年度も受講させていただきたいと思います。(病院とは違う医師の一面が見られた)
・いつも興味深い講座内容で職場内での研修に役立っています。ありがとうございます。
・時間が合えば講座の受講が日中だと良いなと思います
・6年度の医学講座は大変お世話になりました。介護向けの医学講座だったのでどの講座もとても勉強になり興味深いものでした。個人的に目の講座はちょっと難しかったです。ぜひ7年度も医学講座があるのを楽しみにしています。施設でまだまだ介護職員の知識不足が多く、ぜひ明日から実践できる、そして自分が自信をもって他職員に教えられるよう、もっと知りたいテーマたくさん書かせていただきました。
・とても参考になり、今後も仕事に活かしていきたいと思います。
・機会があれば講座に参加していきたいです。LINEがあるのを知りました。活用していきたいです
・受講する度のためになっています
・毎年参加させていただいてます。医師から話を聞ける機会は貴重なので、ぜひ続けていただきたいと思います。介護職員のスキルアップ、気づきにつながると思います。
・開催時間や間隔が丁度よいので今まで通りでお願いしたいです
・医学講座を受講し、医師や看護師、理学療法士の方々から、専門的な知識、技術を学ぶことができる貴重な時間となりました。受講前は利用者様の症状を医療に繋げるべきか悩んでおりましたが、受講し、これは医療に繋げるべき、この症状は次回の受診時に、のように判断する材料となりました。ありがとうございました。
・機会を見つけて積極的に参加していきたい
・感染症についても講座で取り上げて欲しいと思います
・医学講座を受講しておりますが、精神疾患の講義を受けて大変勉強になりましたので、再度受けてみたいです。
・いつも研修企画ありがとうございます。次年度も継続していただきたいと思います。泌尿器科の講座もお願いします。
・入浴支援について(個々の疾患ごとに注意する点、または方法など)

・認知症高齢者の既往と現病との関わり合いや、優先する治療などあれば興味深い。
・実技など(車椅子移乗のコツ)など
・時間的に難しいかもしれませんがグループワークや実技などがあると更に勉強になると思うのですが。以前に他職種の方々と行い、ためになったので。
・院内感染対策の研修や訓練を行って欲しい
・糖尿病などの合併症
・制度事業の改正で虐待防止の研修など必須になっている項目が増えています。時間の取り方などもなかなか出来ず、困ることが増えています。今年度は虐待についての研修が設けられていましたが、参加出来ず残念に思っています。来年度も「虐待」は勿論ですが、感染症の対応などについても学べる機会があると嬉しいです。また、オンライン(Zoom)で受講できるとみんなで共有することができていいのかなと感じています。
・事業所名を記入するのはアンケートの意味があまりないように思いました
・アンケートなのに事業所名を書くのはおかしくないですか？
・プロジェクターの映像が前の方と被って見えにくい時があります
・障害の方の子ども関係にいる方なり、認知症のお話を聞きたい方の参加はだめでしょうか？
・もう少し内容が濃いものがいいです

皆様からのアンケートをもとに、来年度の研修内容へ反映させていただきます。
来年度も引き続き「医学講座」への参加をお待ちしております。